

令和 4 年 6 月 29 日

広島県言語聴覚士会会長 様

広島県健康福祉局障害者支援課長
(〒730-8511 広島市中区基町 10 番 51 号)

令和 4 年度第 1 回発達障害コメディカル養成研修の開催について（通知）

本県の保健福祉行政の推進については、日頃から御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、本県では発達障害児・者に対応できるコメディカルスタッフを養成し、地域における発達障害に係る医療支援体制の充実を図ることを目的として、この研修会を別紙のとおり開催します。

つきましては、貴会会員への周知に御協力くださるようお願いいたします。

担当 地域生活・発達障害グループ

電話 082-513-3157

FAX 082-223-3611

メール fusyoushien@pref.hiroshima.lg.jp

(担当者 石原)

発達障害とゲーム・ネット・スマホ ～デジタル機器との付き合い方を考える～

今年度も、当センターは、広島県から『発達障害医療機関ネットワーク構築事業』の委託を受け、『発達障害コメディカル養成研修』を開催します。

今年度は愛知県医療療育総合センター中央病院の吉川徹先生をお招きして、「発達障害とゲーム・ネット・スマホ ～デジタル機器との付き合い方を考える～」をテーマに、オンラインでの研修会を2回開催します。

第1回目の研修では、ゲーム依存に関する基本的な知識や支援の概論、発達障害とゲーム依存との関係等について御講義いただきます。第2回目の研修では、第1回目の研修の参加者からいただいた御意見や御質問を基に、日々の臨床に携わる中での疑問や困りごと等を扱い、子どもたちとの関わりについて、より考えを深めることのできる内容を構成する予定です。

今回は第1回研修会の御案内です。臨床現場に携わる方々の御参加を心よりお待ち申し上げます。

講師 よしかわ とおる
吉川 徹 先生

愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科（児童精神科） 部長

【講師紹介】

児童精神科医 現職の他、あいち発達障害者支援センター副センター長を兼務。愛知県を中心に発達障害のある児童青年の臨床に長年携わる。日本自閉症スペクトラム学会副会長、日本青年期精神療学会理事などを担当。『ゲーム・ネットの世界から離れられない子どもたち：子どもが社会から孤立しないために』（合同出版）、『対話から始める 脱！強度行動障害』（日本評論社）など執筆書籍多数。

研修形態 WEB 研修会（ YouTube を使用して配信します。 ）

視聴可能期間

令和4年 8月17日（水）16時 ～ 24日（水）16時

（動画時間は2時間程度）

対象 県内の医療、保健、福祉、教育関係者

参加費 無料

主催 広島県 広島県立障害者療育支援センター

申し込み方法

以下の URL か QR コードから申し込みフォームに入ってください、必要事項を入力して、お申込みください。

申し込み URL : <https://forms.office.com/r/KhKGNPYtXC>



※広島県ホームページからも、次のとおり、受講申込フォームにアクセスすることができます。
「トップページ>組織でさがす>健康福祉局>障害者支援課>発達障害児(者)支援>令和4年度発達障害支援者対象研修の実施予定について」のページにおける「受講者募集中の研修」から、当該研修の受講申込入力フォームの URL をクリック。

申し込み期限：令和4年8月1日（月）

※受講決定メールを8月3日（水）迄に送信します。

※8月4日（木）を過ぎても受講決定メールが届いていない場合は、下記の問い合わせ先へ御連絡ください。

第2回 研修会について

- ◆ 視聴可能期間は令和5年1月に予定しています。詳細が決定次第、お知らせします。
- ◆ 第1回目の研修終了後のアンケートにて、今回のテーマに関する質問を受け付けます。
- ◆ 上記での質問については、第2回目の研修内容に反映します。
- ◆ 第1回目の研修を受講していない方も、第2回目の研修を受講いただけますが、可能であれば、全2回の研修を御受講いただけると幸いです。

問い合わせ先：広島県立障害者療育支援センター わかば療育園 医療科 井上・石原・梅木
※メールにてお問い合わせください メール：shinri03@hiroshima-wsc.jp